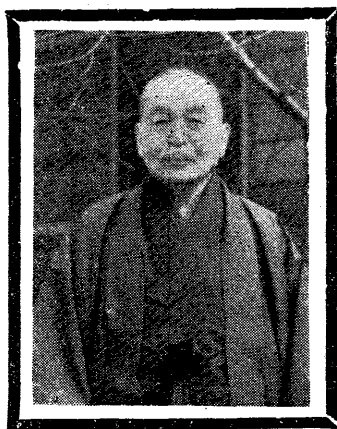


和田 実先生を悼む

日本幼稚園協会



(故 和田 実先生)

和田先生を悼みて

坂 内 ミ ツ

あゝ、和田先生は遂に此世をお去りになりました。先生はいつまでも御健在で保育界のために光を与えて下さるものばかり思つて居た私には、急に大きな光明を失つたような淋しさを感じます。先生とは幽明界を異にして直接お話いたすことは出来なくなりましたが、先生の残された御主張御意見は長く、私共を導いて下さることを信じて疑いません。先生はお茶の水幼稚園を振り出しに保育界に御活躍になりましたこと丁度五十年に及んで居ります。私はお茶の水を卒業しましてすぐ幼稚園に勤めました時から、先生と親しく致して居りますので、先生の御円満な御人格も御主張の意義もよく了解して居る

と思つて居ります。大正四年目白幼稚園を創設されました。こゝで幼稚園は實際子供の教育にあたる先生の保育にあたる精神、人格要素が最も大事であることを痛感され、幾多の犠牲を払つて保姆養成に当られたのであります。当時は二三の私立の養成機関があつたに過ぎず、当局も一向に関心を持って居られなかつたのであります。幼稚園は隆昌の氣運に進んで居りますのに先生がない。識者は大に憂いて居りますが、経営の上にも講師を得る点に於ても最も困難な養成の仕事に着手する方は無かつたのであります。その困難と戦い経営上の苦勞を忍び全く自力を以て今日まで貫徹されましたことは全く至誠の然らしむる所であり、御戒名を拝見した途端私は感にうたれたのであります。養成所にあつては幼児教育者としての素要は勿論幼児の成長發達の段階より見て、幼児は誘導すべし、指導すべきものでないとゆう根本原理を教えて下さいました。一方實際家となる先生は実習によつて子供の取扱ひ方、誘導の仕方を体得せねばならぬとして、奥様をはじめ一家総がかりで生徒を導いて下さいました。其温き零細氣と御一家を挙げての御指導とは卒業生を感激させない筈がありません。今日全国に亘つて数多の卒業生が幼児教育に従事し上京する度に先生に御目にかゝつて教を乞う卒業生のためにお忙はしい現状は、其辺の事情を雄弁に物語つて居ると思ひます。

幼稚園の重要性は迫々と認められ園の教も多くなりましたが、私立の幼稚園には何の統一もなく連絡もなく研究の機関もありませんでした。これを變うる人々が集り先生を会長に載き一切の御指図をいたゞいて、私立幼稚園聯盟をつくりました。私も役員の末に加わりあれこれと会合したものであります。其後時勢の変遷と共に若い人の活躍を期待すべき時としてバトンを渡されましたが、今日の東京私立幼稚園協会の（源）濳鵬は和田先生にあつたのであります。其後戦火に見舞われ一時疎開されましたが、幼児教育に対する熱意已み難く、目白幼稚園を復活されつゞいて東京教育専修学校として再発足養成に献身されました。冬期は健康の勝られぬ時もありましたため暫く沈黙を守つて御出になりました、処が翌年の春から論文をお書きになり、最近は二度も御主張を発表なさいました。數量に於ては空前の進歩を見せて居る幼稚園界も、一度目を内容設備保育の理想等に移す時、憂慮せずには居られぬものがあります。此時に先生の投石は大きな波紋を起すに真違ありません。尙先生の御逝去により再び先生の御主張について研究して下さる方が多くなり、幼稚園の眞の在り方について教えて下さる方がありましたら先生の靈も御喜びになることと、その事を祈つて止まないものであります。

（杉並ひまわり幼稚園長）